

ともに創る建設の未来。

建設技術展 2025関東

2025 11.19 WED · 11.20 THU

入場
無料

会場 サンシャインシティ展示ホールC・D(文化会館ビル 2F・3F)

時間 10:00~17:00(最終日は16:00まで)

【建設技術展2025 関東】事業報告書

■ 実施概要

【日 時】 2025年11月19日（水）10：00～17：00
20日（木）10：00～16：00

【会 場】 サンシャインシティ展示ホールC+D（東京都豊島区東池袋3-1-4）

【実施内容】

①企業・団体の展示 計202社・グループ、213ブース

○特別出展：国土交通省関東地方整備局

・採用情報窓口／首都圏広域地方計画推進室／防災室・災害対策マネジメント室

・荒川下流河川事務所／荒川上流河川事務所／荒川調節池工事事務所／二瀬ダム管理所／関東道路メンテナンスセンター／関東技術事務所

②ステージ・プログラム（講演会ほか） ③パネル展示など

【参加者】 産・学・官の建設関係者、建設分野を専攻する学生、一般の方々

【参加者数】 16,100名（19日：8,500名、20日：7,600名）※入場無料
前回参加者数：15,100名

【オンライン展示会】

サイト公開期間：11月19日（水）から12月26日（金）の間

①企業・団体の紹介ページ

②ステージプログラムの放映 ※11月28日（金）から12月26日（金）の間

【プログラム認定】 土木学会CPDは19日4.7単位、20日3.9単位。

全国土木施工管理技士会CPDSは各日2ユニット、19日開催の国土交通省関東地方整備局主催「建設技術フォーラム」は別途、3ユニット。

※国土交通省関東地方整備局令和7年度入職技術者の研修プログラム

【主催】 日刊建設工業新聞社

【共催】 東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構、公益財団法人河川財団、公益財団法人日本下水道新技術機構、一般財団法人日本ダム協会、一般財団法人先端建設技術センター、一般財団法人国土技術研究センター、一般社団法人公共建築協会、一般財団法人建築コスト管理システム研究所、一般社団法人全日本建設技術協会、一般財団法人建設業振興基金、一般財団法人日本建設情報総合センター、一般財団法人経済調査会、一般財団法人建設物価調査会、一般財団法人建築保全センター、一般社団法人日本建設業連合会関東支部、一般社団法人全国建設業協会、一般社団法人日本道路建設業協会関東支部、一般社団法人東京建設業協会、一般社団法人日本埋立浚渫協会、一般社団法人日本橋梁建設協会、公益社団法人土木学会関東支部、一般社団法人建設コンサルタンツ協会関東支部、公益社団法人日本測量協会、一般社団法人全国測量設計業協会連合会、一般社団法人日本建設機械施工協会、一般社団法人関東地質調査業協会、一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会、一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会関東支部、一般社団法人関東地域づくり協会、一般社団法人茨城県建設業協会、一般社団法人栃木県建設業協会、一般社団法人群馬県建設業協会、一般社団法人埼玉県建設業協会、一般社団法人千葉県建設業協会、一般社団法人神奈川県建設業協会、一般社団法人山梨県建設業協会、一般社団法人長野県建設業協会

【後援】 国土交通省関東地方整備局、東京都、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、長野県、山梨県、横浜市、川崎市、相模原市、千葉市、さいたま市、独立行政法人水資源機構、公益社団法人日本道路協会、一般財団法人建設業技術者センター、一般社団法人国際建設技術協会、一般社団法人技術同友会

【アドバイザリーボード】

事業の公平性、公共性を保つための意見をいただくとともに、方向性を検証していただいている。

谷口博昭 氏（建設業技術者センター顧問、芝浦工業大学客員教授）

三輪準二 氏（土木学会専務理事）

大野昌仁 氏（日本建設業連合会常務執行役）

村岡 猛 氏（日本埋立浚渫協会専務理事）

新井恭子 氏（建設ディレクター協会理事長）

木下誠也 氏（社会基盤マネジメント研究所代表理事）

田中克直 氏（国土交通省関東地方整備局企画部長）

会場図 展示ホールC・D



展示ホールD：文化会館ビル2F

面 積 : 3.341m² (1.011坪)

天井高：3.0m（一部2.6m）

会場照明：900LU×

床荷重：平均300kg/m²

展示ホールC：文化会館ビル3F

面 積: 2,860m² (865坪)

天井高：3.67m（一部3.0m）

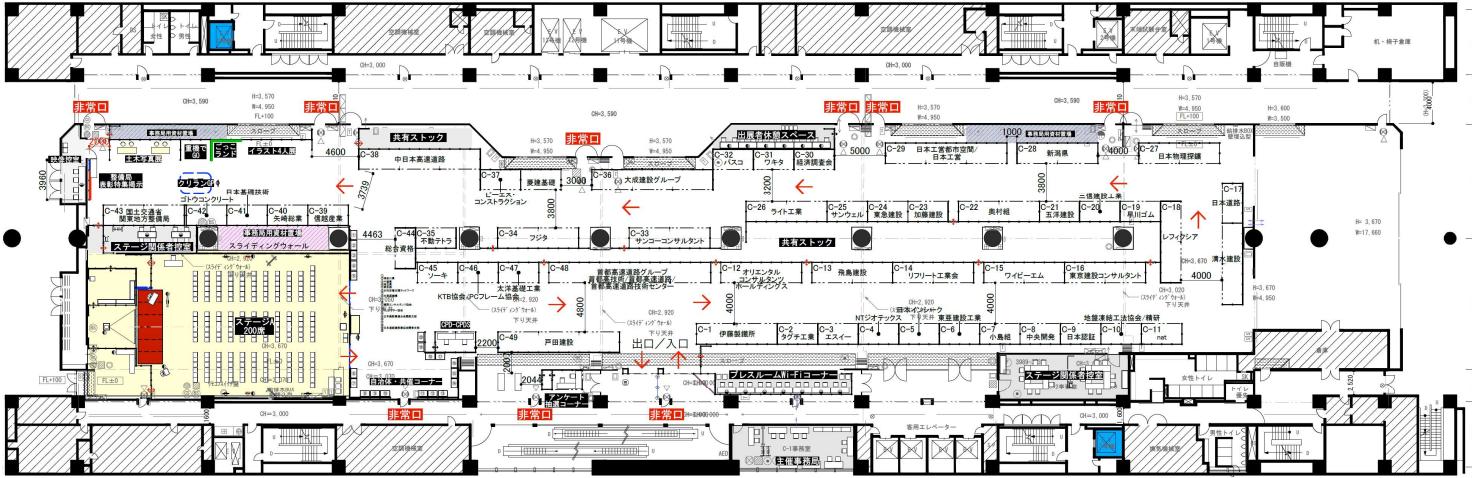
会場照明：900LUX
座席重：平均500人

床荷重：平均500kg/m²

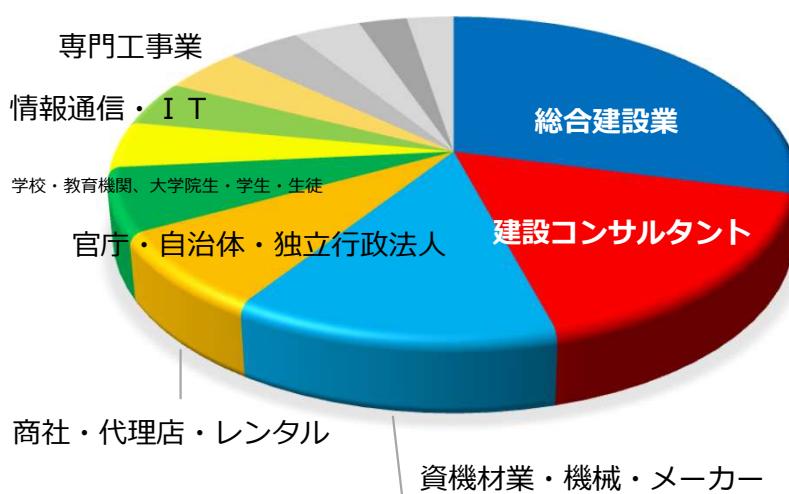
＜展示ホールD 会場レイアウト＞



＜展示ホールC 会場レイアウト＞

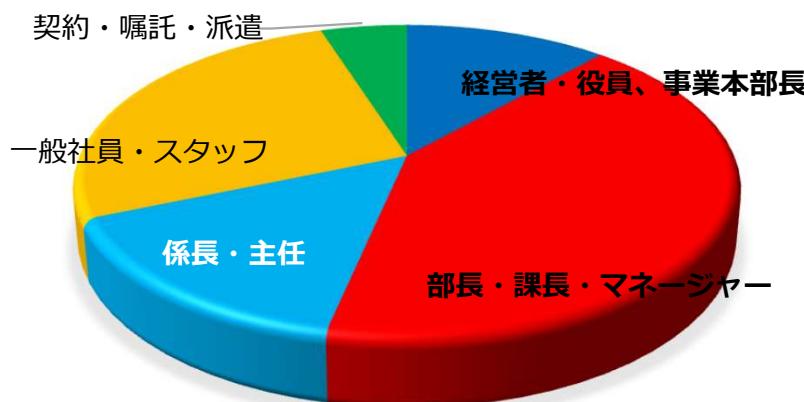


属性① 業種



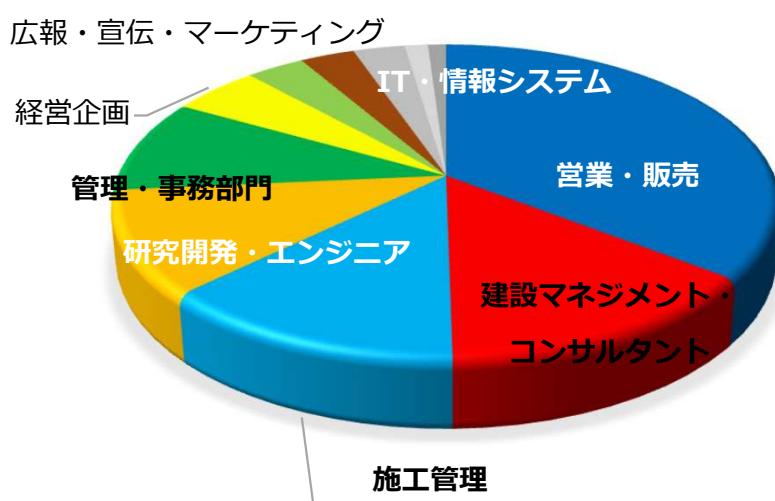
総合建設業	27.9%
建設コンサルタント	16.0%
資機材業・機械・メーカー	12.7%
商社・代理店・レンタル	7.6%
官庁・自治体・独立行政法人	6.2%
学校・教育機関、大学院生・学生・生徒	4.4%
情報通信・IT	4.3%
専門工事業	4.2%
一般	3.9%
道路・交通・エネルギー事業	3.6%
協会・団体	2.6%
コンサルタント・シンクタンク	2.5%

属性② 役職



経営者・役員、事業本部長	11.6%
部長・課長・マネージャー	41.7%
係長・主任	15.3%
一般社員・スタッフ	26.4%
契約・嘱託・派遣	4.9%

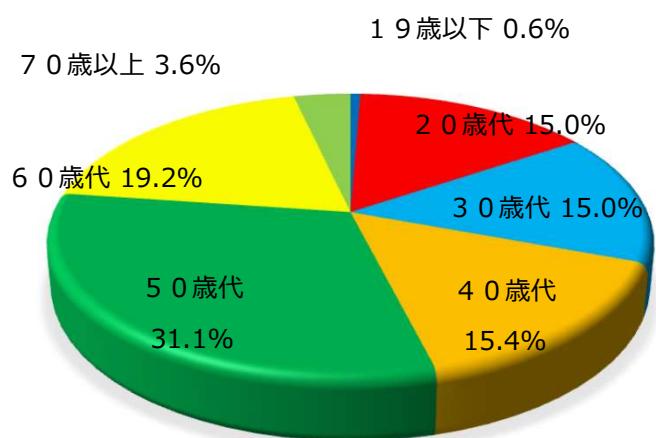
属性③ 職種



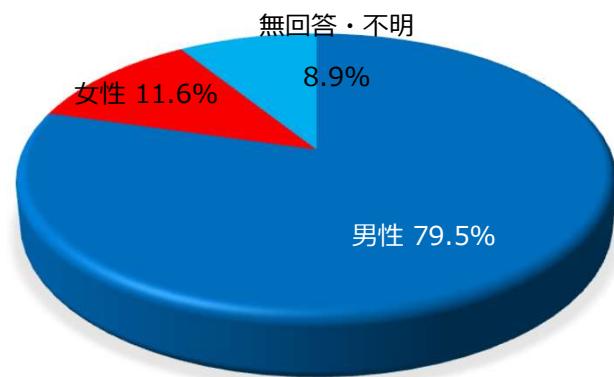
営業・販売	30.3%
建設マネジメント・コンサルタント	12.1%
施工簡易	11.1%
研究開発・エンジニア	9.2%
管理・事務部門	8.2%
経営企画	4.3%
広報・宣伝・マーケティング	2.9%
IT・情報システム	2.7%
建築設計・デザイン	2.5%
施工現場	1.1%
生産・製造	0.9%

■ 参加者属性（参加登録時の回答から）

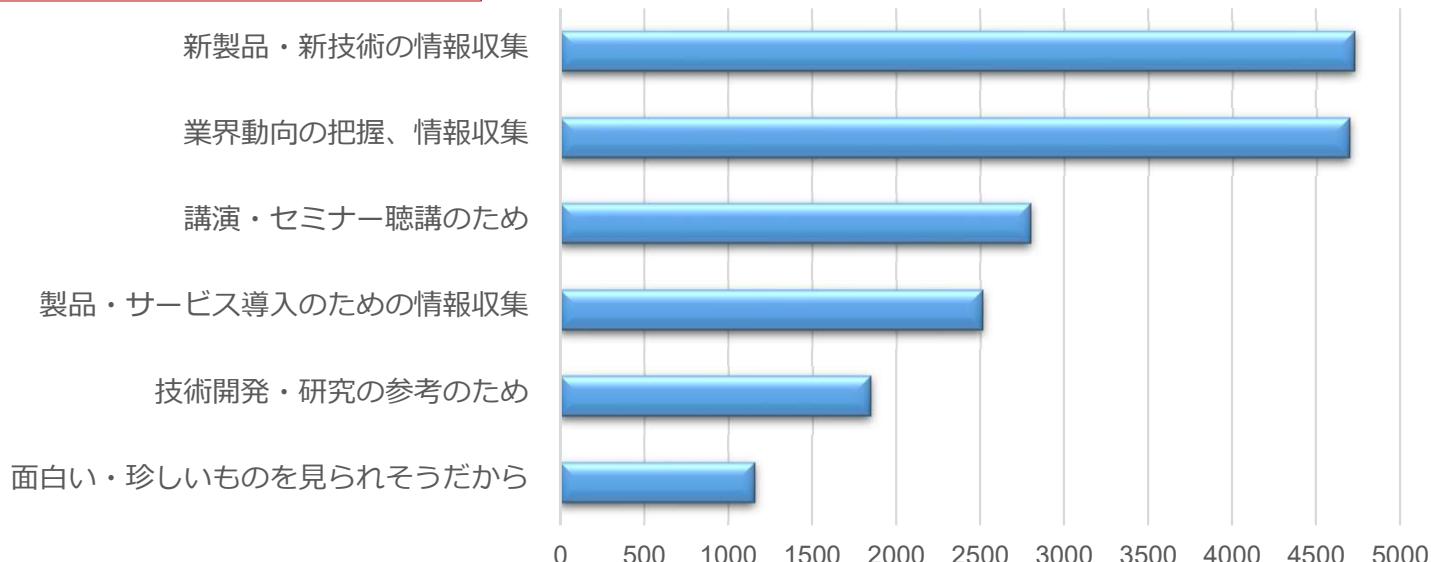
属性④ 年代



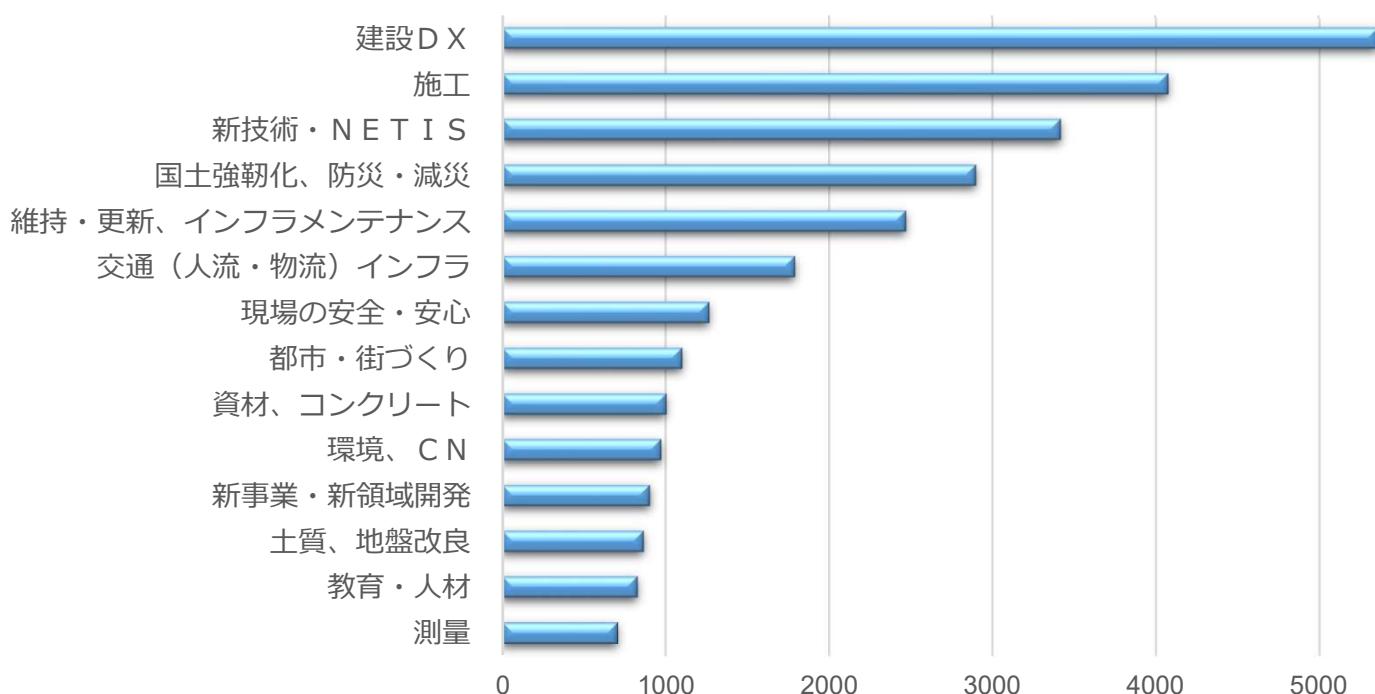
属性⑤ 性別

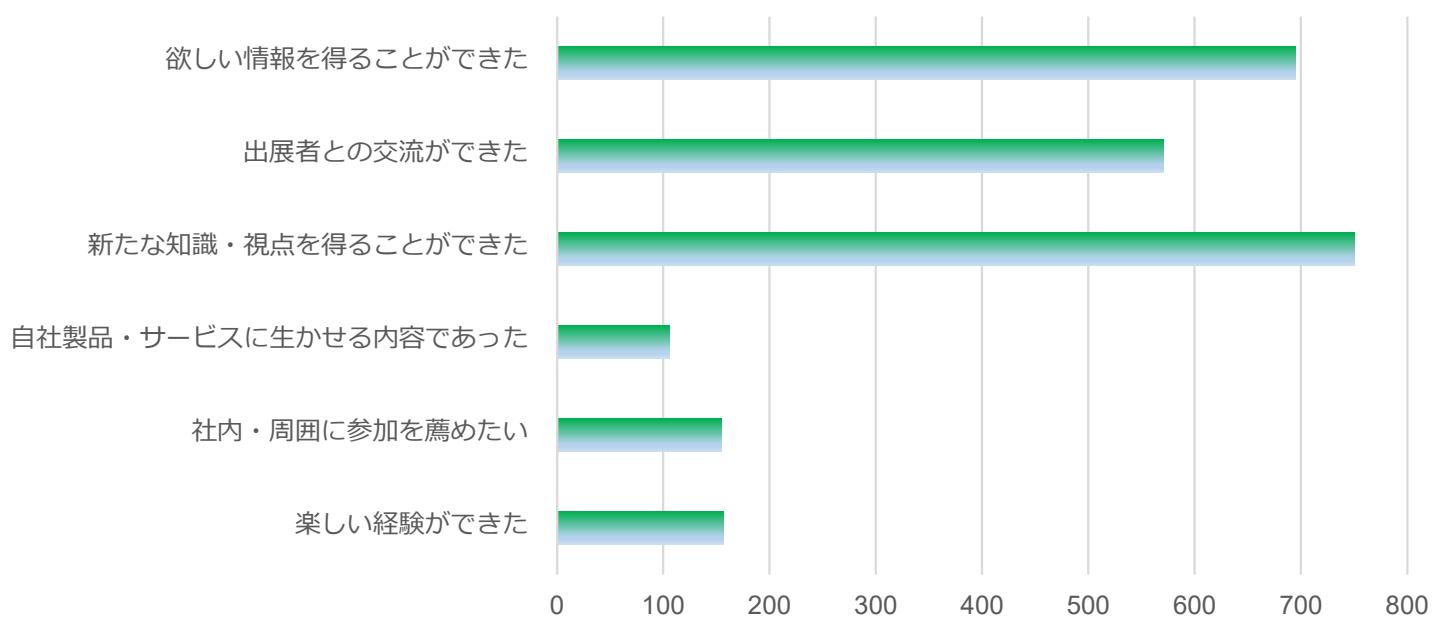


参加目的（複数回答）



注目している分野（複数回答）



参加の成果

■ 開会式

【日時】 11月19日（水） 9：30

【会場】 受付スペース（Dホール）

【進行】

主催者挨拶 日刊建設工業新聞社代表取締役社長 高橋治光

来賓挨拶 廣瀬昌由 氏（国土交通省技監）

開会宣言 谷口博昭 氏（建設技術展アドバイザリーボード座長）

テープカット

（ご登壇者）

1.廣瀬昌由 氏（国土交通省技監）

2.橋本雅道 氏（国土交通省関東地方整備局長）

3.谷口博昭 氏（建設業技術者センター顧問、芝浦工業大学客員教授、アドバイザリーボード座長）

4.佐藤直良 氏（建設業技術者センター理事長、注目技術賞審査委員長）

5.谷崎馨一 氏（東京都技監）

6.三輪準二 氏（土木学会専務理事）

7.大野昌仁 氏（日本建設業連合会常務執行役）

8.新井恭子 氏（建設ディレクター協会理事長）

9.木下誠也 氏（社会基盤マネジメント研究所代表理事）

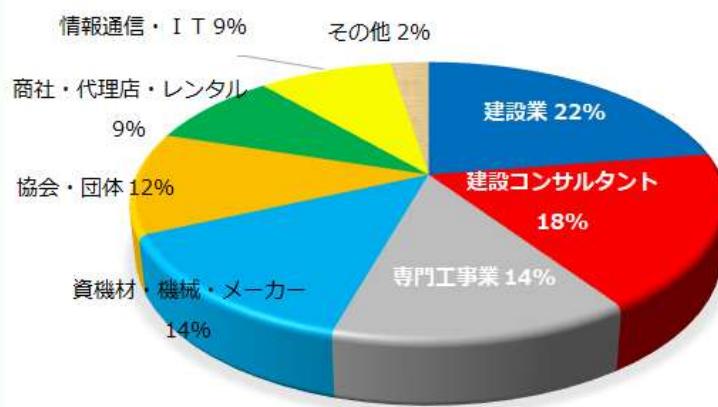
10.須田久美子氏（建設産業女性定着支援ネットワーク幹事長）

11.安井 南氏（俳優、ミス日本2024「水の天使」、CREATIVE LAB社メディアアパブリシスト）

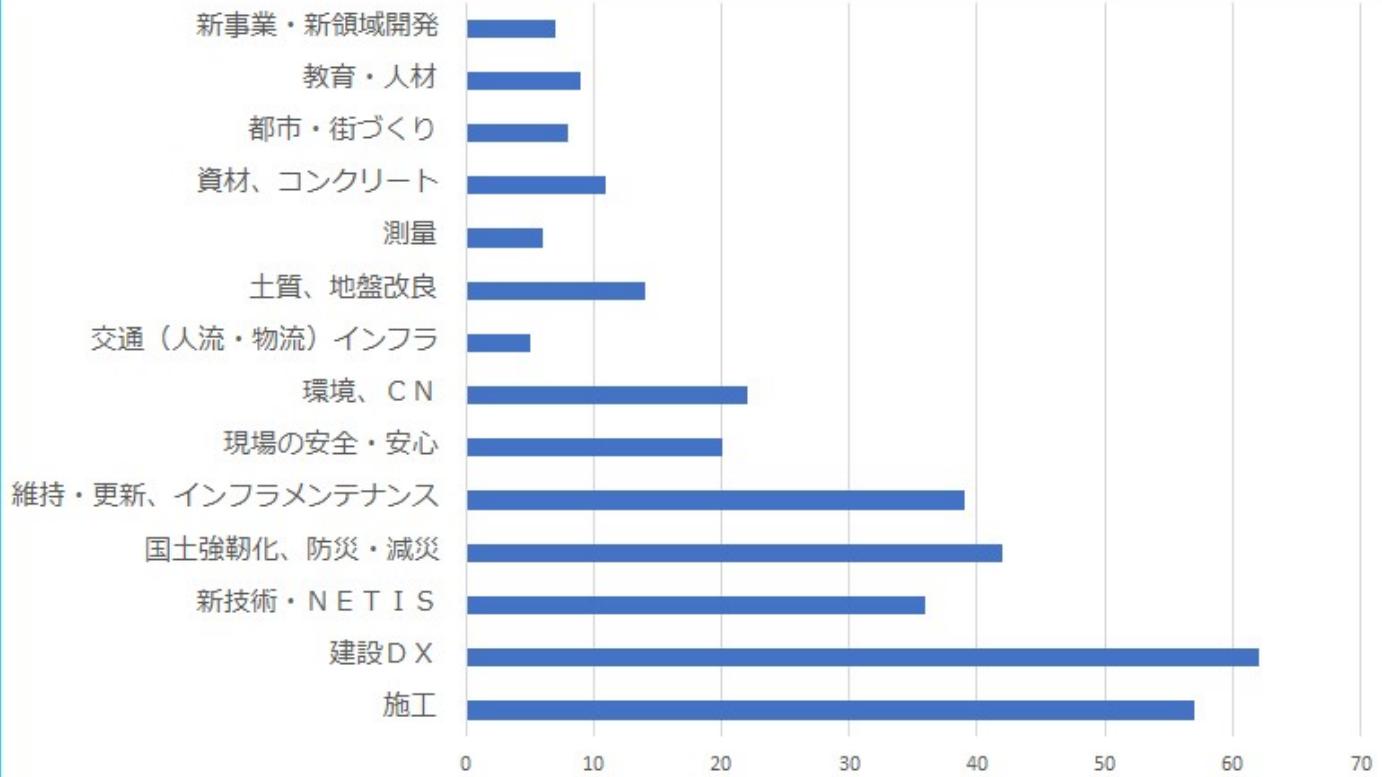


出展者の属性

■ 業種



■ 分野



※業種のその他は、NEXCO東日本、NEXCO中日本、首都高速道路、新潟県

※分野は、提示した14分野から出展者が3つを選択したものを集計

■ 企業・団体の展示 ②

【2階Dホール 五十音順】

アールアンドアール、IHIインフラシステム、青木あすなろ建設、旭イノベックス、安藤ハザマ、いであ、イマギイレ、エイト日本技術開発、エムオーテック、LisB、応用計測サービス、応用地質、大林組、大本組、鹿島建設、鹿島道路、片平新日本技研、川田建設、KANSOテクノス、キャドセンター、キャリア・ナビゲーション、協和製作所、熊谷組、KJS協会/アンカー補修協会/NMアンカー協会、ケミカルグラウト/新地盤凍結工法 ICECRETE協会、建設技術研究所、建設業振興基金、建設システム、建設物価調査会、鴻池組、高洋商会、国際航業、国土防災技術/サンスイ・ナビコ、コルク、佐藤工業、三共、シーティーエス、JR東日本コンサルタント、JFEグループ(JFEスチール、JFE建材、ジェコス、JFEエンジニアリング、JFEシビル、JFE鋼板、JFE商事テールワン、JFEフォーミング)、シェルルブリカンツ ジャパン、ジオスター、JIPテクノサイエンス、地盤注入開発機構、循環式ハイブリッドプラストシステム工法協会、ショーボンド建設、新光重機、SUPERJET研究会/X-JET協会、西武建設、錢高組、先端建設技術センター、ソフトバンク、ソリトンシステムズ、太啓建設、大日コンサルタント、大日本土木、大豊建設、ダイヤテックス、太陽誘電、竹中土木、中央復建コンサルタント、DTSインサイト、DataLabs、鉄建建設、東亜グラウト工業、東洋建設、西松建設、日新インダストリー、日特建設、NIPPO、日本建設情報総合センター、JSCB日本鋼構造物循環式プラスト技術協会、日本国土開発、日本コンストラクション・マネジメント協会、ニュージェック、NEXCO東日本グループ(NEXCO東日本 関東支社/ネクスコ東日本イノベーション&コミュニケーションズ)、野原グループ、パシフィックコンサルタント、PANWALL工法協会、韓水ナテック/世紀東急工業、Pix4D、人・夢・技術グループ、日野コンピューターシステム、ヒロセグループ(ヒロセ、成幸利根、産業リーシング)、福田道路、フジプレコン、扶桑鋼管、復建技術コンサルタント、プレストレスト・コンクリート建設業協会関東支部、プロテックエンジニアリング、文化財石垣・石積擁壁補強技術協会、豊国工業、前田建設工業、Masters ジオテツ工法研究会、丸建リース、マルケンテックジャパン、丸藤シートパイル、三国屋建設、三井住友建設、未来樹脂、ミラテクドローン、MetaMoJi、森環境技術研究所、八千代エンジニアリング、横河ブリッジ/日軽エンジニアリング、日軽エンジニアリング、りんかい日産建設、若築建設、和建

国土交通省関東地方整備局

- ・荒川下流河川事務所／荒川上流河川事務所／荒川調節池工事事務所／二瀬ダム管理所／関東道路メンテナンスセンター／関東技術事務所



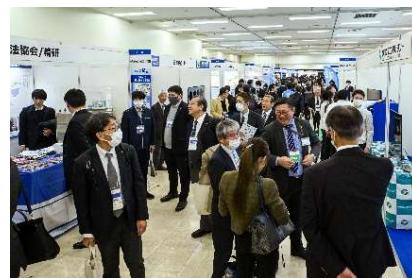
■ 企業・団体の展示 ③

【3階Cホール 五十音順】

伊藤製鐵所、エスイー、NTジオテックス、奥村組、オリエンタルコンサルタントHD、加藤建設、経済調査会、KTB協会/PCフレーム協会、小島組、ゴトウコンクリート、五洋建設、サンウェル、サンコーコンサルタント、三信建設工業、JIPテクノサイエンス、地盤凍結工法協会/精研、清水建設、首都高速道路、首都高速道路技術センター、首都高技術、信越産業、総合資格、ソーキ、大成建設グループ、太洋基礎工業、タグチ工業、中央開発、東亜建設工業、東急建設、東京建設コンサルタント、戸田建設、飛島ホールディングス(飛島建設、テクアノーツ、極東開発)、n a t、Made in 新潟 新技術(新潟県、水倉組、高橋土建、明和工業、第一建設工業)、日本道路、日本インシーク、日本基礎技術、日本工営、日本工営都市空間、日本認証、日本物理探鑽、NEXCO中日本、パスコ、早川ゴム、ピース・コンストラクション、フジタ、不動テトラ、矢崎総業、ライト工業、リフリート工業会(太平洋マテリアル、太平洋セメント、太平洋コンサルタント)、菱建基礎、レフィクシア、ワイビーエム、ワキタグループ

国土交通省関東地方整備局

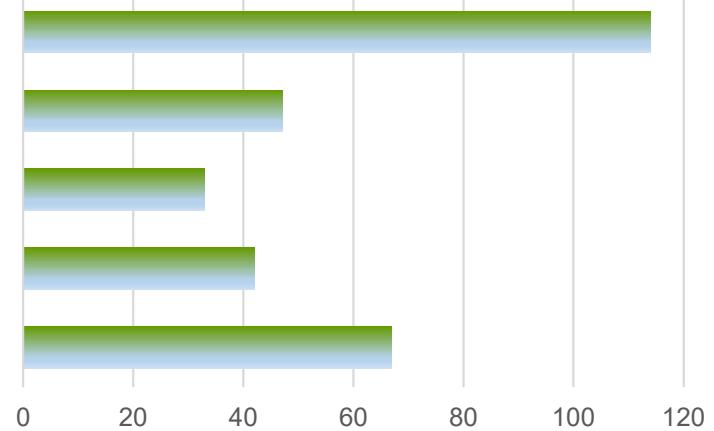
- 採用情報窓口／首都圏広域地方計画推進室／防災室・災害対策マネジメント室



10：30 基調講演「国土交通省のインフラDXの取り組み」 廣瀬昌由氏（国土交通省技監）
聴講者：280名



新たな知識を得ることができた



刺激を受けた

業務に生かせる内容であった

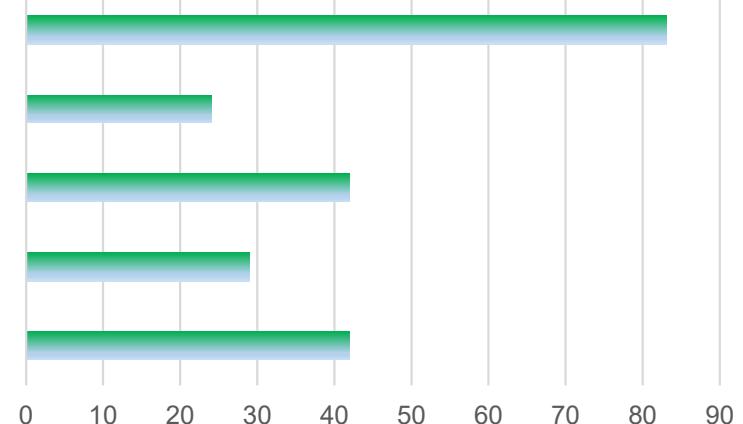
社内・周囲で共有したい内容であった

社会課題を再確認、認識できた

11：30 講演「NEXCO中日本における技術推進の取り組み」
村田啓氏（中日本高速道路執行役員技術本部長）
聴講者：160名



新たな知識を得ることができた



刺激を受けた

業務に生かせる内容であった

社内・周囲で共有したい内容であった

社会課題を再確認、認識できた

13:30 国土交通省関東地方整備局主催

「建設技術フォーラム 強靭な国土が私たちの暮らしを守る」

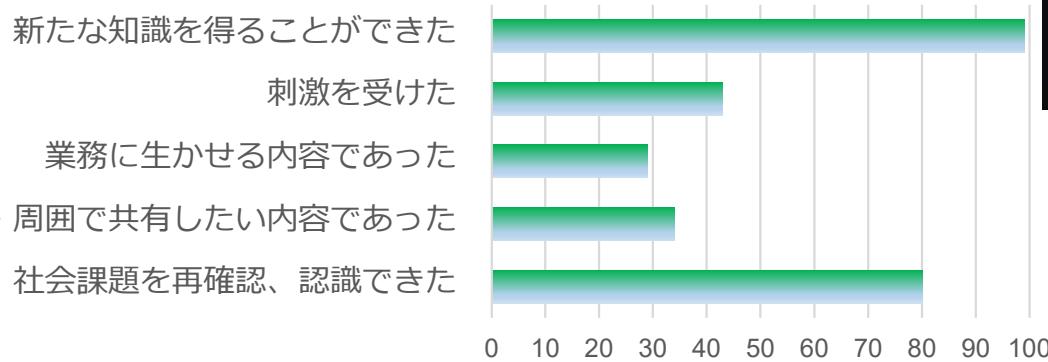
聴講者：延べ570名

■開会挨拶 橋本雅道氏（国土交通省関東地方整備局長）



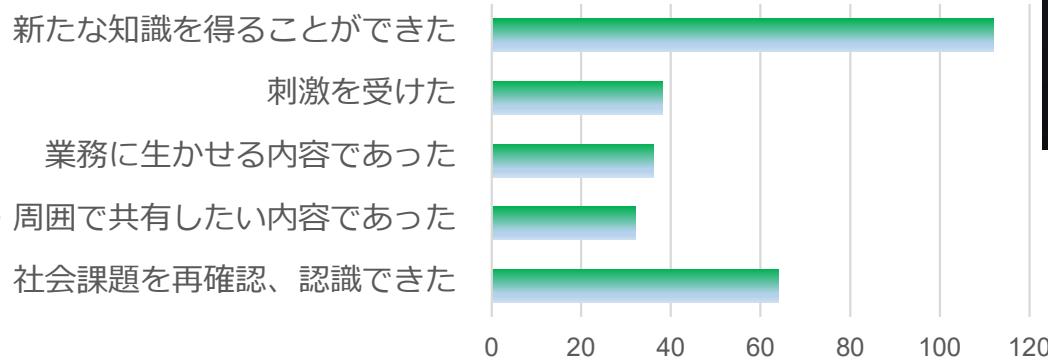
■基調講演「未来を守る国土の強靭化」

田中克直氏（国土交通省関東地方整備局企画部長）

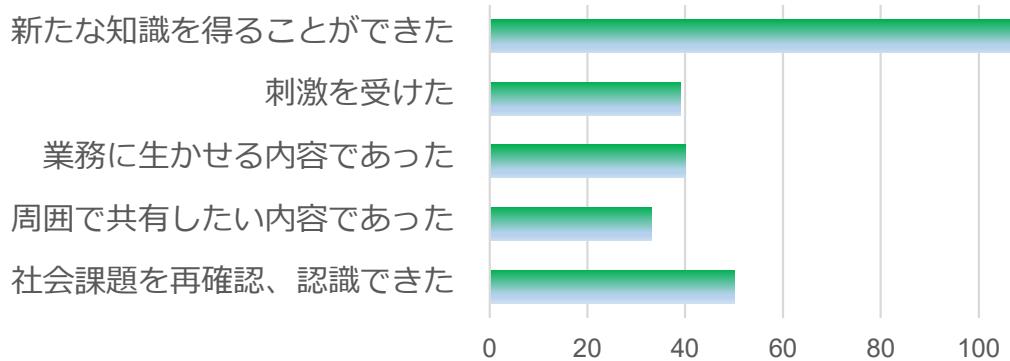


■講演「荒川の流域治水と荒川調節池群の整備について～荒川第二・第三調節池を事例に～」

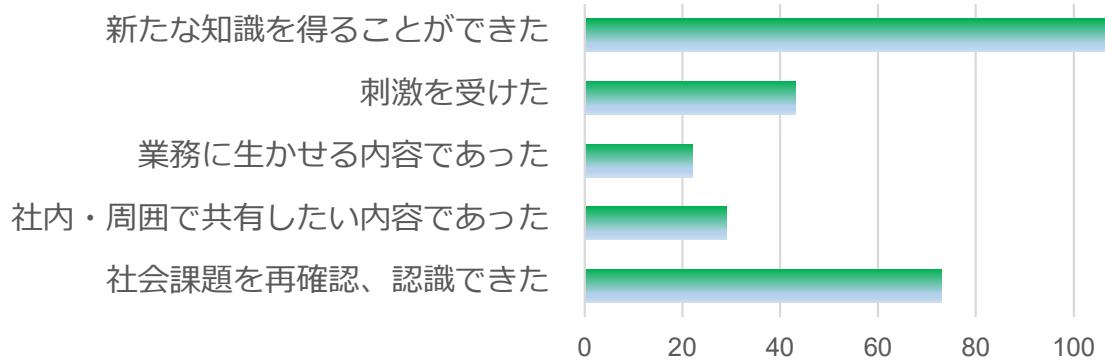
米沢拓繁氏（荒川調節池工事事務所事務所長）



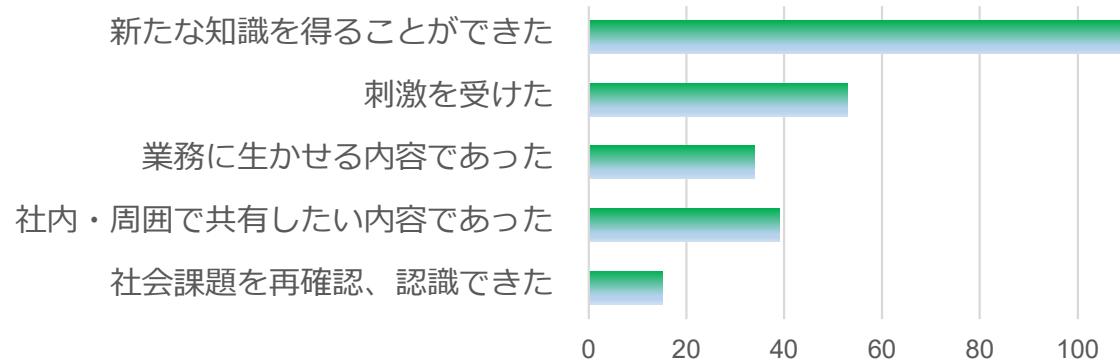
■講演「道路メンテナンスの高度化と自治体支援」
小川渉氏（関東道路メンテナンスセンター センター長）



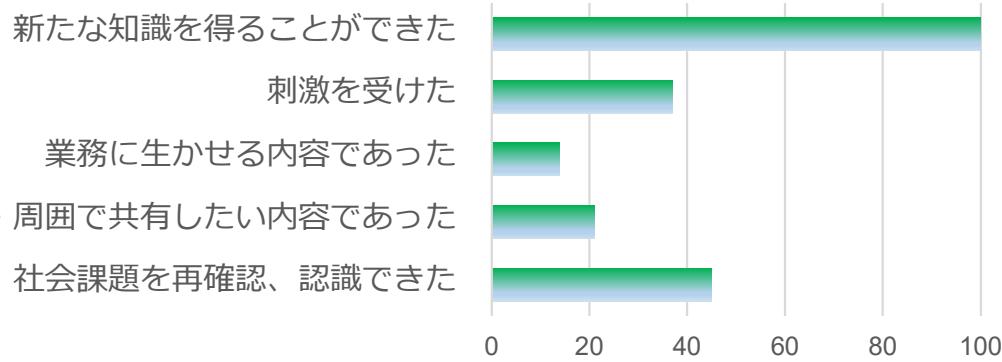
■講演「上下水道施設の戦略的な維持管理・更新に向けた取組み」
三好健次氏（河川部上下水道調整官）



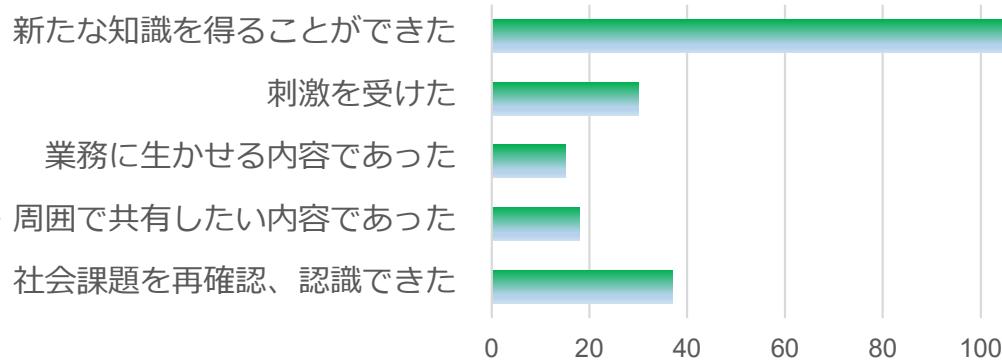
■講演「道路ネットワークの機能強化」
小澤知幸氏（道路部道路企画官）



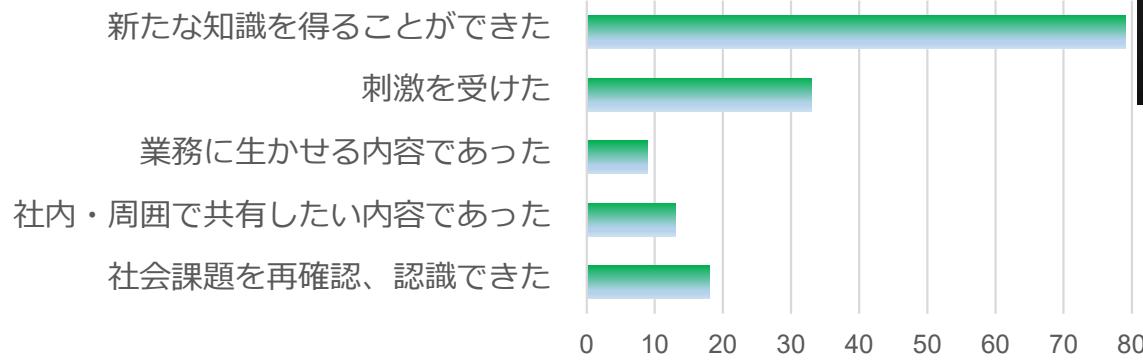
- 講演「国営東京臨海広域防災公園の役割～首都直下地震における防災拠点など～」
辻野恒一氏（国営昭和記念公園事務所事務所長）



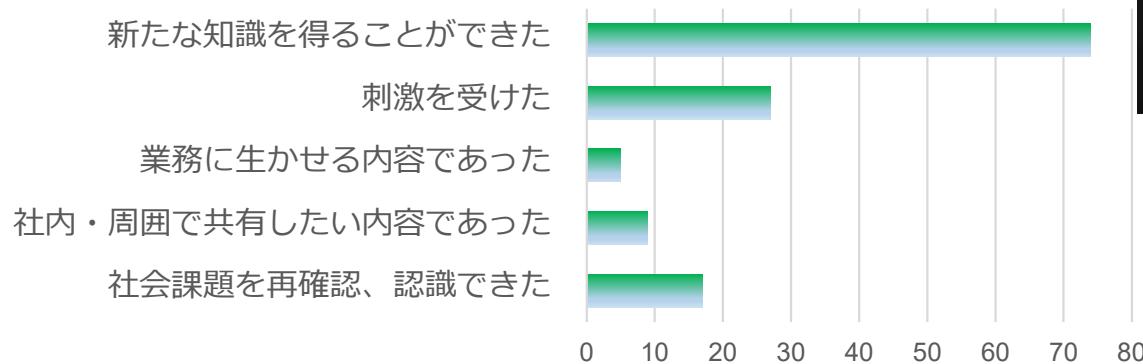
- 講演「羽田空港の防災・減災」
温品清司氏（東京空港整備事務所事務所長）



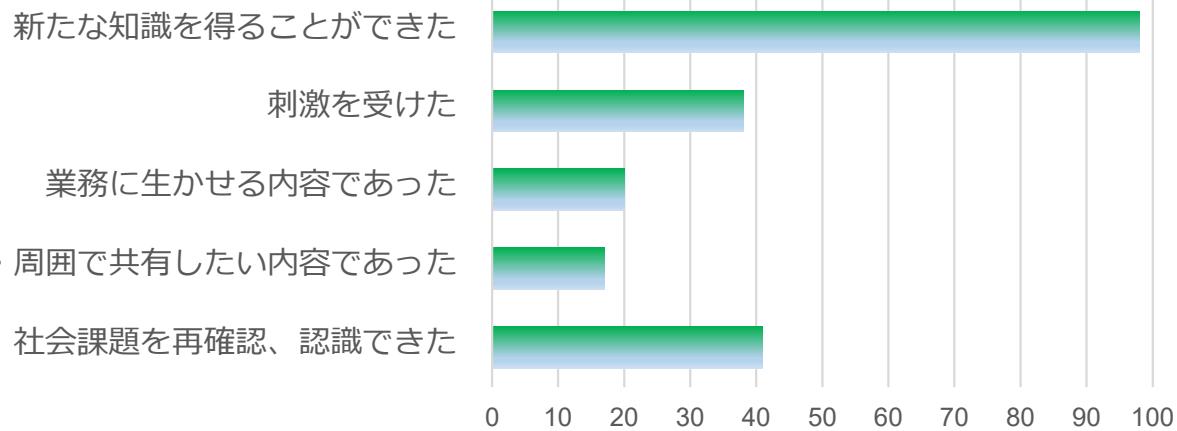
- 研究発表「広域国営公園の植生・施設管理業務支援を目的とした計測・判定プロセスの自動化」
桑原祐史氏（茨城大学大学院教授）



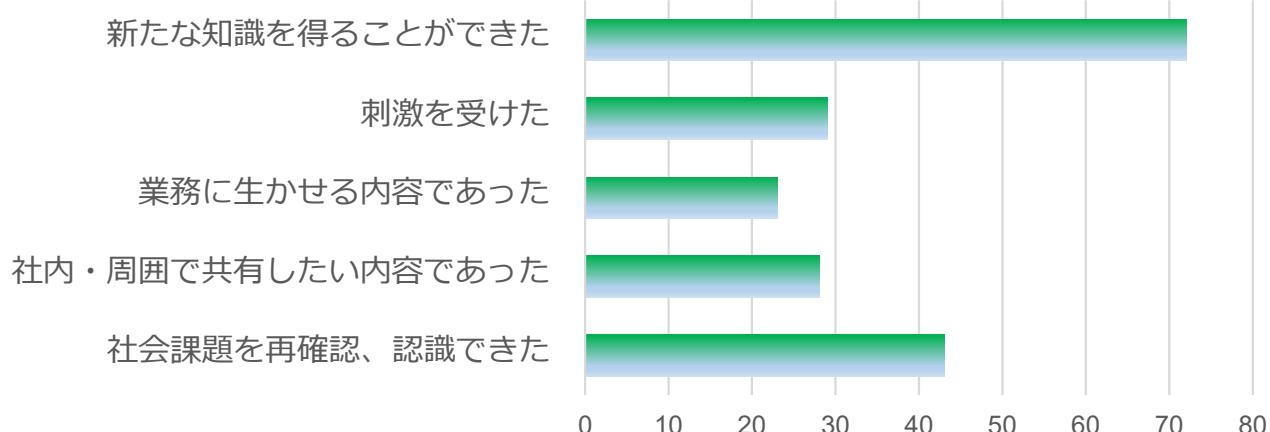
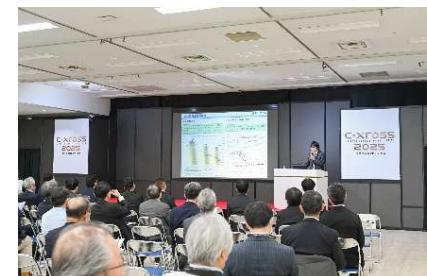
- 研究発表「不要な植物のみを検出・識別して除去可能な選択的除草ロボットシステム開発の技術研究」
中村明生氏（東京電機大学教授）



10:30 講演「首都東京の都市づくり」 三宮隆氏（東京都都市整備局理事）
聴講者：130名



11:30 講演「改正建設業法に基づく「労務費の基準」制度について」
石井信氏（国土交通省不動産・建設経済局建設振興課長補佐）
聴講者：110名



13:00 プレゼンテーション「VISION NEXT 2025 未来を創る建設コンサルタントたち」

建設コンサルタンツ協会関東支部

河村成人氏（建設コンサルタンツ協会常任委員長。パシフィックコンサルタンツ常務執行役員 兼 先端技術センター長）

吉田圭佑氏（建設コンサルタンツ協会関東支部若手の会WG主査。復建エンジニアリング）、藤馬怜央氏（建設コンサルタンツ協会関東支部若手の会WG副主査。セントラルコンサルタント）

聴講者：100名



新たな知識を得ることができた



刺激を受けた



業務に生かせる内容であった



社内・周囲で共有したい内容であった



社会課題を再確認、認識できた



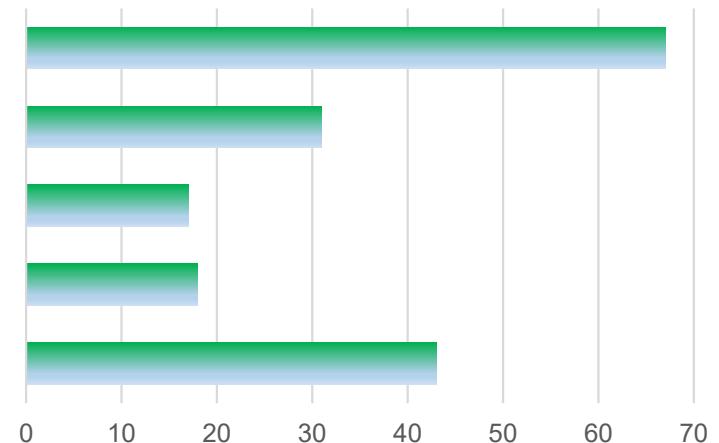
14:10 講演 「埼玉県の未来を創る国土づくり～日本一暮らしやすい埼玉を目指して～」

吉澤隆氏（埼玉県国土整備部長）

聴講者：190名



新たな知識を得ることができた

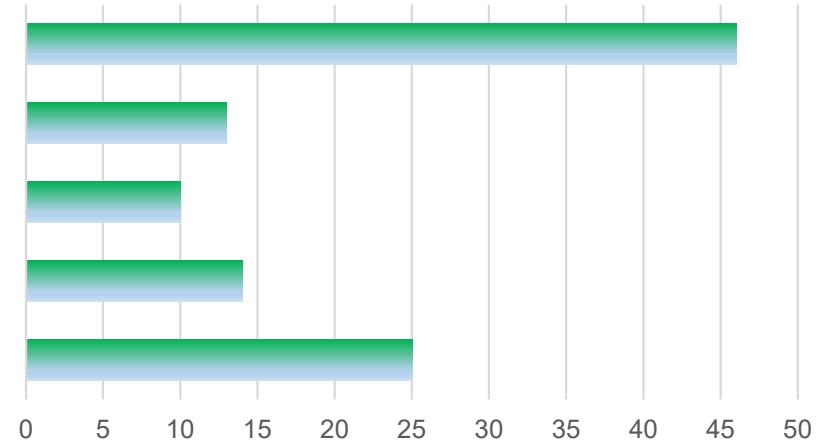


15:00 講演「WISENET2050と千葉県」 四童子隆氏（千葉県国土整備部長）

聴講者：120名



新たな知識を得ることができた



10：30 パネルディスカッション 建設産業女性定着支援ネットワーク

「現場経験のある女性技術者が語る

～建設産業の女性活躍・定着促進に向けた新実行計画の取組みへの期待～」

須田久美子氏（建設産業女性定着支援ネットワーク幹事長）

高橋典子氏（土木技術者女性の会）

大島実穂氏（日本建設業連合会けんせつ小町委員会）

阿部友美氏（土木学会DEI委員会坑内労働検討WG）

聴講者：70名



13：10 出展者プレゼンテーション① 日本工営

「防災マネジメント支援システム（Stage）」

聴講者：40名



13：50 出展者プレゼンテーション② パシフィックコンサルタンツ

「激甚災害・老朽化待ったなし！～迫り来るインフラクライシスへの対応～」

聴講者：75名



14:30 出展者プレゼンテーション③ 日本物理探査

「社会インフラの弱点を抽出する様々な地中探査のご紹介」

聴講者：60名



15:10 出展者プレゼンテーション④ 韓水ナテック

「韓国における中温化アスファルト技術および道路補修材ー「PCMA100」、「マジックポケット」他ー」

聴講者：30名



15:50 出展者プレゼンテーション⑤ レフィクシア

「【LRTK】スマホ1台で測量・3D点群スキャン・AR投影で作業効率化」

聴講者：50名



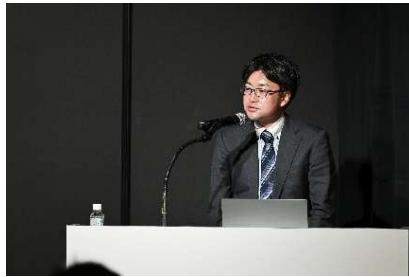
10：30 クリエイティブ・ラボ「教育アニメ映画『未来補完計画』プロジェクト」
聴講者：50名



11：10 出展者プレゼンテーション⑥ リフリート工業会
「太平洋セメントグループの技術で実現する
持続可能なインフラメンテナンスソリューション」
聴講者：20名



11：50 出展者プレゼンテーション⑦ 人・夢・技術グループ
「3D都市モデルを活用したバーティポート設計と運航評価のデジタルシミュレーション」
聴講者：20名



14:40 パネルディスカッション

日本コンストラクション・マネジメント協会「未来をつくる私たちのマネジメント」

吉田敏明氏（日本コンストラクション・マネジメント協会会長）

江連見優氏（工学院大学）、石井万葉氏（東京理科大学大学院）、細田みゆ氏（芝浦工業大学大学院）

司会：三河一喜氏（日本CM協会CMアソシエイト・交流委員会委員長）

ファシリテーター：杉浦智也氏（日本CM協会CMアソシエイト・交流委員会）

聴講者：40名



《パネル展示》

- ①東京都 ②神奈川県 ③埼玉県 ④千葉県
 ⑤建設産業女性定着支援ネットワーク ⑥水資源機構 ⑦日本建設業連合会関東支部
 ⑧日本道路建設業協会関東支部 ⑨建設ディレクター協会



《作品展》

- ◎土木ライター三上美絵が選ぶ「かわいい土木イラスト4人展 Part 2」
 参加イラストレーター：いとう良一、ロココ・クリエイティブ、広野りお、Leia（れいあ）
 ◎土木写真部写真展 NO DOBOKU, NO LIFE. 土木技術者による土木構造物だけの写真展



《重機でGo》



《ごっこランド》



《クリランGP》



《日刊建設工業新聞》

関東地方整備局優良工事特集、電子版PRコーナー



《アンケート抽選会》

アンケート回答者を対象とした抽選会



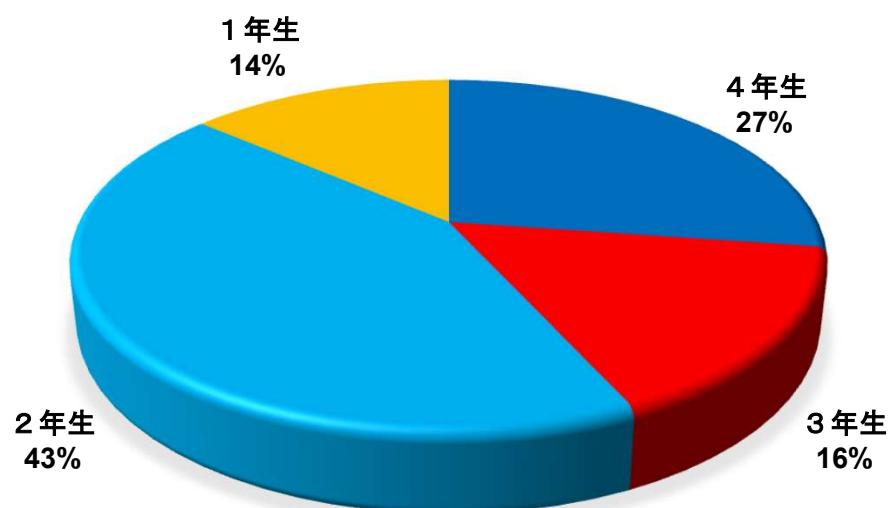
参加大学・大学院、高等専門学校、専門学校、高等学校（順不同）

日本工業大学、創価大学、芝浦工業大学大学院、横浜国立大学大学院、東京科学大学、千葉大学、奈良女子大学、広島工業大学、佐賀大学、広島工業大学大学院、桜美林大学、芝浦工業大学、大阪芸術大学、豊橋技術科学大学、慶應義塾大学、大妻女子大学、神奈川大学、東京女子大学、専修大学、東京都立大学大学院、獨協大学、青山学院大学、お茶の水女子大学、上智大学、日本大学、日本大学大学院、京都情報大学院大学、近畿大学、昭和女子大学、国士館大学、東京都市大学、東京理科大学、埼玉大学、武蔵野大学、金沢大学、愛知産業大学、金沢工業大学、大阪公立大学、神戸大学、横浜国立大学、中央大学、東京電機大学、東京電機大学大学院、東京大学、法政大学大学院、早稲田大学、東京農業大学、明治大学、工学院大学、関東学院大学、法政大学、東洋大学、東北大大学、東海大学、立教大学、茨城大学

吳工業高等専門学校、東放学園映画アニメCG専門学校、千葉県立市川工業高等学校、福島県立二本松実業高等学校、兵庫県立西宮苦楽園高等学校、福岡女子商業高等学校、星の杜高等学校

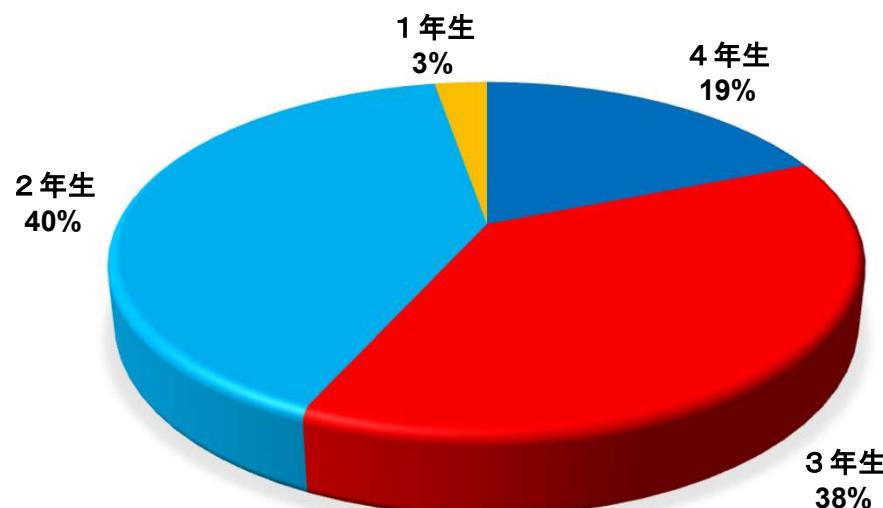
11月19日開催

《建設産業を目指す学生のための就職セミナー「現代に必要なキャリア教育とは」》 参加学生



11月20日開催

《未来をつくる建設産業って、おもしろい！学生向けトークイベント》 参加学生



■ 学生参加プログラム

《建設産業を目指す学生のための就職セミナー「現代に必要なキャリア教育とは」》

【日時】11月19日（水）11：40～12：50 【会場】ステージB

【参加者】大学生・大学院生50名

【企画・運営】キャリアナビゲーション「コンキャリ」

【進行】

第1部「大学教育者・就職支援者からみた学生の現状について」

井伊博行氏（和歌山大学名誉教授）、竹内龍介氏（中央大学准教授）

田畠勇貴氏（キャリアアドバイザー）、山崎莊平氏（キャリアアドバイザー）

第2部「企業が求める人材・大学で育まれる人材にギャップはあるのか？」

佐藤徹治氏（千葉工業大学教授）、津野和宏氏（国士館大学教授）

柴山高徳氏（東京都第一市街地整備事務所 事業課長）、岡野郊子氏（パシフィックコンサルタンツ常務執行役）



【参加者の声】

- 合同就職説明会とは別の角度から企業を知れた。
- もっとこういう交流会に参加して業界状況を常に更新したいと思った。
- 大学と企業側双方の考えを知ることができ、就活に向けて自分が心がけるべきことがわかった。
- 先生と民間企業、東京都の対面セッションを聞くのは初めて、とてもリアリティがあり参考になった。
- 普段、学術的な世界に身を置いてる方の就職に関する意見を聞く機会はあまりなかったので刺激になりました。
- 就活における企業と学生とのギャップに関しては良いテーマだと感じ、大変参考となった。
- 会社に採用される人の特徴やどういう人が必要とされているのかなどをリアルに聞けた。
- セミナーを通して、自分の興味や何をやりたいことを明確化すること、学びへの意欲が大切であることが分かった。
- 就職活動の軸に懸念があるもののどのように落とし込んでいけばいいかまで具体化しきることができなかつたから、一度見直すきっかけにはなった。
- 就職後のこと的具体的に想像するきっかけとなりました。
- 学校では聞くことができない土木や建築に関する深い話を聞くことができたし、実際に経験した人のリアルな話を聞けた。
- 今まででは、建築や土木について知らず、高校生なんか來ていいのかっていう場だったんですけど、本当にこの日本のインフラや世の中を支えているのは建設業界の方々だからこそ、もっと関心持たないと、真剣に将来決めないいけないと思いました。
- 修士課程をとることは海外で活動することにおいて信頼を得ることにつながることを知った。
- 今の建設業界の最先端の技術を知ることができた。無人化や省人化に重きを置いている。
- 興味のある企業のブースをそのまま訪ねることが出来た事は大変良かった。
- 実際に会って話することで、ネットでは知ることができない情報を教えてもらい、改めて興味が湧いた。
- 就職を考える上で皆さんに親身に相談に乗ってもらえて土木の新しい知識を教えていただき助かった。
- 企業の方から話を聞く機会、そしてそれを現状と照らし合わせる機会があまりないので、とても有意義であった。
- 宮崎の会社だけではなくて、日本の建設業について考える良い機会になったから。
- あまりどのような学問を専攻するか決めていないので、様々な資料をいただけて参考になった。
- 日本工営さんとお話しして、春のインターンに行けることになった。
- 私は建築を学んでいるため、土木の内容が大多数の展示は面白いことは多かったが、参考になることは多くなかったように感じた。

《未来をつくる建設産業って、おもしろい！学生向けトークイベント》

【日時】11月20日（木）13：00～14：20 【会場】ステージB

【参加者】大学生・大学院生40名

【企画・運営】マイナビ 学生の窓口

【進行】

第1部トークセッション①「建設産業界の魅力」ひげごろー氏、デミー博士

第2部見学ツアー

1. 国土交通省関東地方整備局、西武建設・ミラテクドローン・国際航業、ヒロセホールディングス、NEXCO東日本、エイト日本技術開発

2. 国土交通省関東地方整備局、清水建設、五洋建設、日本工営・日本工営都市空間、フジタ

第3部トークセッション②「建設産業の今後の注目ポイント」

ひげごろー氏、デミー博士、日刊建設工業新聞社編集局編集部次長 片山洋志



【参加者の声】

- 建設を全く学んだことがなかったけれど、分かりやすく学生の視線からお話ししてくださったのがありがたかった。
- 今まで建設業は力仕事だったり大変なことばかりをイメージしていたのですが、お二方の最初に話していただいた建設業の大きいモノを作れるだったり、普段入れないようなところに入れるといった魅力など沢山新しいことを知れてよかったです。
- 大学生活で重視したほうがいいこととかを語っていただいてすごくタメになりました。
- 工事現場とかのイメージが強く、全然知らなかつたので、知れてよかったです。
- 土木建設業界に携わるおふたりの話を聞いて貴重な機会になった。デミー博士が、土木建設業界のいいところは大きなモノを作れるところだとおっしゃっていて、自分の作ったモノが何十年も何人もの人に使われるというのは素敵だなと思った。
- 男性が多く専門的な知識、体力などが求められると思っていたが、男女文理問わず活躍できる業界だと知って驚いた。
- 現場仕事以外もあるんだなと思い、楽しそうでした。
- 女性も活躍していることが知れた。
- 短いながらに企業が力を入れていることについて学べ、将来について深く考えるきっかけになった。
- 実際にその企業で働いている方の声が聞ける大変貴重な機会だった。
- 色々な会社のことを知ることが出来て、その中でも現在の建設業の働きなどを知れたのでとてもよかったです。実際に企業のことをあまり見る機会がないのでとてもよい経験になりました。
- こんなにも多くの企業があることにびっくりしました。建設業は元々男性が多く関わっている仕事だと勝手に認識していたが、女性だったら若手も多く活躍されていることを知れて良かったです。
- 土木建設業界も機械化が進んで、人の力のみではないというところを学んだ。業界全体で進化しているのだと思った。
- 建設業界について興味はあったが、リアルに働いている人のお話を聞く機会がなかったので、今日聞くことができて良かったから。
- 少子高齢化や人手不足に向けた自動化やAIの採用が鍵となっているが、それに伴ってAIの方が計算を素早く正確にできたりなど、仕事を奪われる可能性も伴っていると思い、それについて気になった。
- 自分は薬学部ですが、データ系の職業につきたいと考えていたので、建設業界も1つの可能性として得ました。
- 普段大学ではプログラミングとかコンピュータのこととか学んでいて、建設とはあまり関係ないと思ったけど、結構関係があって、進路の選択肢の一つとして考えるようになりました

《工業高校見学ツアー》

11月19日（水）

- ①栃木県立那須清峰高等学校建設工学科
- ②神奈川県立横須賀工業高等学校建設科

11月20日（木）

- ③栃木県立真岡工業高等学校建設科
- ④東京都立田無工科高等学校都市工学科
- ⑤栃木県立今市工業高等学校建設工学科



【プログラム名】基幹研修建設技術（初級）【後期】建設技術フォーラム

【日時】11月19日（水）

【参加者】令和7年度入職技術者88名

【進行】

13:00 オリエンテーション

13:15 ブース観察

①日本物理探査、新潟県、日本工営・日本工営都市空間

②NEXCO中日本、ピーエスコンストラクション・菱建基礎、大成建設グループ

③戸田建設、首都高速道路グループ、オリエンタルコンサルタンツHD

観察後は自由見学

15:20 建設技術フォーラム聴講

17:00 解散



広報活動

主な掲出、配布先

- ・出展者はじめ共催・後援団体
 - ・首都圏自治体
 - ・日経コンストラクション読者（首都圏）
 - ・関東地方整備局事務所など関係各所
 - ・首都圏の道の駅
 - ・小紙読者および取引先

■ A2ポスター



■チラシ

主な掲出先

- ・サンシャインシティ
 - ・文京シビックホール
 - ・大妻女子大学 千代田キャンパス
 - ・共立女子大学
 - ・上智大学 四谷キャンパス
 - ・中央大学 後楽園キャンパス
 - ・東京理科大学 神楽坂キャンパス
 - ・法政大学 市ヶ谷キャンパス田町校舎
 - ・法政大学 市ヶ谷キャンパス
 - ・立教大学 池袋キャンパス
 - ・東京藝術大学上野キャンパス
 - ・学習院大学
 - ・跡見女子大学
 - ・宇都宮大学
 - ・東京農業大学森林総合科学科
 - ・東京農業大学世田谷キャンパスキヤリアセンター



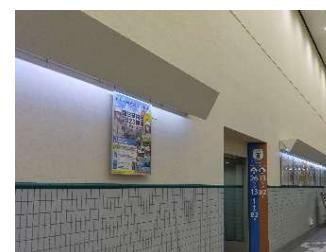
▲大妻女子大学



▼法政大学



◀文京シビックホール
サンシャインシティ▼



クリラン10月号 (クリエイティブ・ラボ月刊誌)



非開削技術10月号



産経新聞11月14日



■ 広報活動

■ バナー広告



Run of NIKKEIインフィード (KWターゲティング)
期間：10月20日（月）～11月14日（金）

Instagram
期間：11月1日（土）～11月19日（水）



サンシャインシティ

Sunshine City
Construction Xross 2025 江戸川橋梁 2025 開催
ともに創る建設の未来
**建設技術展
2025 関東**
2025.11.19 WED 20 THU
サンシャインシティ
展示ホールC・D
出展者数 200超
CPD・CPDS プログラム認定
入場無料

コンキャリ

建設技術展
2025 関東
ともに創る建設の未来
**建設技術展
2025関東**
2025.11.19 WED 20 THU
サンシャインシティ
展示ホールC・D
出展者数 200超
CPD・CPDS プログラム認定
入場無料

マイナビ学生の窓口

マイナビ学生の窓口
建設技術展
2025 関東
ともに創る建設の未来
**建設技術展
2025関東**
2025.11.19 WED 20 THU
サンシャインシティ
展示ホールC・D
出展者数 200超
CPD・CPDS プログラム認定
入場無料

▼日刊建設工業新聞

・11月14日付「出展者紹介特集」



- 10月28日付ほか



▽ 報告

・11月20日付



・11月21日付



・12月4日付



来場メディア

NHK、毎日新聞社、産経新聞社、日刊工業新聞社、新潮社、日経BP、日経CNBC、建通新聞社、港湾新聞社、橋梁通信社、コンクリート新聞社、環境新聞社、日本設備工業新聞社、新建新聞社、環境新聞社、産業新聞社、鉄鋼新聞社、日本金属通信社、鋼構造出版、アイティメディア、ウィルオブ・コンストラクション、マンガデザイナーズラボ

うみそらみなとby港湾新聞 11月号

建設技術展2025関東in池袋サンシャインシティ

日刊建設工業新聞社は、11月19、20日に池袋サンシャインシティにて「建設技術展2025関東」を開催しました。

特に注目されたのは、来場者が最新技術を直接体験できる次世代建設機器や技術の実演コーナー。自動化された建設機械やAIを活用したスマートシティ構築技術への関心が高まりました。

また、建設女子をテーマとした女性技術者やリーダーによる講演・パネルディスカッションも実施。女性の活躍促進に向けた取り組みに焦点が当てられました。

クリランTIMES 2025.12.5 (クリエイティブ・ラボ メールマガジン)

The screenshot shows a news article from the Creative Land website. The article is titled "【イベントレポート】安井南テープカット！ラボ社ラジコン体験＆トークショー『建設技術展2025関東』". It includes a thumbnail image of the event, social sharing buttons (Twitter, Facebook), and a summary of the event's purpose and date.

週刊新潮 (12月25日発売)

**「建設技術展2025関東」
16,000人を超える盛況ぶり**

「建設技術展2025関東」(日刊建設工業新聞主催)が11月19日(水)、20日(木)に開催され、産・官・学の建設関係者や建設分野を専攻する学生など16,100人が集まった。本展は、国土交通省関東地方整備局の協力を得て開催する建設技術の見本市。最新の技術や工法・製品などを扱う建設関係の企業や団体が集まり、213ブースが並んだ。19日(水)は会場内で、関東地方整備局主催の「建設技術フォーラム」を併催。また、特設ステージでは両日ともにさまざまな講演が行われ、東京都、埼玉県、千葉県、中日本高速道路会社の幹部らが登壇した。この他にもコンキャリとマイナビによる学生向けイベントや、子どもが楽しめる「重機でGO」「ごっこランド」などの体験コーナーもあり、盛況の2日間となった。

C-XROSS 2025

Construction Xross 2025

建設技術展2025 関東